

株式会社エイチ・ユウ・ジー 社内研修（勉強会）報告

『車いすのシーティング研修 第1回』

（講師：山崎泰広氏 株式会社アクセスインターナショナル代表）

- ・ 日時 2013年1月18日（金）19時～21時
- ・ 場所 HUG 事務所

【研修内容】

今回の研修は講師に山崎泰広氏を迎えて、障害者の車いす上での姿勢改善・保持の技術や知識を学びました。山崎氏自身が車いすを使用しており、ご自身の経験や多くの方々の具体的な事例をもとに、シーティングの最新技術や知識を分かりやすく解説していただきました。

【研修の成果／感想】

車いすを使用する障害者の残存機能を発揮すること、二次障害の防止をすることが、シーティングの目的である。二次障害（じょくそうや身体の変形など）の原因のひとつに車いす上の悪い姿勢があげられ、それを直す、もしくは発生させないためには正しい姿勢管理をすることが非常に重要であるとのことでした。

特に障害児は出来る限り早い時期から姿勢の改善をすることによって、変形などの予防や発育の助けになることを多くの事例で紹介していただきました。

車いすに一日中疲れずに座っていることができること、つまり車いすが生活の場へとなることが大切であるとのことでした。

姿勢の問題は、訪問している子供たちの多くが直面している事柄であり、紹介された事例のなかには似たようなケースの子もいて、多くの新しい知識を得ることができました。実際のシーティングに使用されている器具を見たり触れたりする貴重な体験もできました。



株式会社エイチ・ユウ・ジー 社内研修（勉強会）報告

『車いすのシーティング研修 第2回』（講師：山崎泰広氏）

- ・ 日時 2013年2月15日（金）19時～21時
- ・ 場所 HUG 事務所

【研修内容】

前回（1月18日）の研修に続きシーティング研修2回目です。前回の基本的な内容をふまえ、シーティングについて用具を使ってより具体的なお話をさせていただきました。

【研修の成果／感想】

講師の会社で実際におこなわれているシーティングについて、車いすのシートやクッション、ベルトを使いながら解説していただきました。シーティングでは正しい座位姿勢をとるために骨盤の傾きを改善し、障害者の抱える問題や症状を解決させていきます。そのためには適切なサポート器具が必要で、その人の身体や状態に合わせた車いすの構造やクッションなどの活用をしていくとのことでした。

シーティングは身体の状態の変化に合わせて調整されていくもので、リハビリとの関係がとても重要であり、最終的には姿勢が改善されて、こうした器具を使用しなくてよいというところまでもっていくのが目標ということでした。

最新の用具を実際に見て、その使用方法・効果などを知ることができました。

